

安野光雅
 (右)『空想工房の絵本』(山川出版社、2014年)より『遠くの地球』
 (左)『繪本平家物語』(講談社、1996年)より『壺浦合戦』
 ©空想工房 提供 津和野町立安野光雅美術館

安野光雅



角野栄子



角野栄子
 (右)『魔女の宅急便』(福音館書店、1985年) 表紙(画・林明子)
 (左)『おばけのアッチスバゲッティ・ノックダウン!』(ポプラ社、2019年) 表紙原画(画・佐々木洋子)

あべ弘士
 (右)『山口県 県外広報誌『私の地球 やまぐち』創刊号』(1997年7月) 表紙原画
 (左)『100年たったら』(アリス館、2018年) 表紙



あべ弘士

横山眞佐子と
 3人のゆかいな

2019. 7/12(金) ~ 9/1(日)

休館日 毎週月曜日(祝日の7/15、8/12を除く) 開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)
 観覧料 一般800円(640円) 大学生640円(510円)
 ※ () 内は、20名以上の団体料金
 ※ 18歳以下・70歳以上の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料
 ※ いずれも公的証明書の提示が必要

下関市立美術館

山口県下関市長府黒門東町1-1 Tel.083-245-4131
<http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/bijutsu/>

主催 下関市立美術館
 特別協力 津和野町立安野光雅美術館
 後援 下関市教育研究会、下関市保育連盟、下関市私立幼稚園協会、山口県子ども文庫連絡会
 こどもと本ジョイントネット21・山口、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、山口新聞社
 NHK山口放送局、yab山口朝日放送、tysテレビ山口、KRY山口放送、FMY エフエム山口、Come on! FM

安野光雅 / 角野栄子 / あべ弘士

仲間たち



横山眞佐子と

3人のゆかいな仲間たち

安野光雅 / 角野栄子 / あべ弘士



横山眞佐子による選書会風景 (撮影 吉岡一生)

安野光雅

(右) 安野光雅
(下) 『旅の絵本Ⅳ』
(福音館書店、1983年)より
《ペンシルバニア州》



©空想工房 提供 津和野町立安野光雅美術館

角野栄子



(上) 角野栄子 (撮影 根岸聡一郎)
(右) 『魔女の宅急便』(福音館書店、1985年)より 挿絵(画・林明子)

あべ弘士

あべ弘士 作品と共に (2019年)



下関市立美術館では、1983年の開館初期から絵本原画の展覧会を開催してきました。当時公立の美術館での絵本の展覧会はまだ珍しく、会場では作品を見つめるこどもたちの目が輝き、笑顔があふれていました。下関市立美術館で国内外の絵本原画の紹介を展覧会事業の一つの柱として展開させることができたのは、保育園や幼稚園の先生、図書館関係者、文庫活動に携わるお母さん方等、下関にこどもの本に関わる人々の層が厚いということもあったと思いますが、その人々と美術館を結び付けてくれたのが「こどもの広場」です。

1979年、下関にわずか5坪ほどの店舗でスタートした児童書専門店「こどもの広場」は、40年にわたり地域に根づき、本に関する情報を発信し、本を通してこどもたちの心を豊かに育ててきました。主宰者の横山眞佐子は多彩な活動の中で、多くの絵本作家や児童文学者、編集者等と交流し、講演会や展覧会、ワークショップなどを行い、下関のこどもたちに感動の種をまき続けました。

本展では、横山眞佐子が出会い、下関に豊かな文化の香りを届けてくれた人々の中から特に関わりの深い3人の作家、安野光雅、角野栄子、あべ弘士をとりあげ、作品を紹介すると共に、横山がつかない人々の絆をたどりながら「こどもの広場」の活動40年の歩みと下関市立美術館の絵本展の軌跡をたどります。

会期中イベント

- ①あべ弘士スペシャルトーク
「絵本のこと動物のこと」
7月12日(金) 13:30～15:00 / 講堂
※聴講無料
- ②ワークショップ
「あべ弘士と動物をつくろう」
7月13日(土) 10:00～11:30 / 講堂
対象: 5歳～小学生と保護者
定員: 20組 40名
※要事前申込 (先着順・前日までに美術館に電話で申し込み)
- ③角野栄子講演会
「魔女と魔法と物語」
7月28日(日) 13:30～16:00 / 光庭 (1階吹抜ホール)
※聴講無料。ただし2階の展覧会会場でご聴講の場合、観覧受付が必要。
- ④りえとまさこのトーク&ワークショップ
「くつしたのはら」
8月4日(日) 13:30～14:30 / 講堂 (集合) ～美術館構内
対象: 5歳～小学生と保護者
定員: 15組 30名
※要事前申込 (先着順・前日までに美術館に電話で申し込み)
- ⑤第179回ギャラリーコンサート 音楽の庭
「ヴィオラ・ダ・ガンバとリュートで巡るヨーロッパのバロック」
出演者: ホアン・マヌエル・クインターナ、野上志津子
7月27日(土) 14:00 開演 / 光庭 (1階吹抜ホール)
※無料。ただし2階の展覧会会場でご鑑賞の場合、観覧受付が必要。

※会期中、絵本の読み聞かせやワークショップなどを行います。
詳しくは美術館ホームページをご覧ください。

下関市立美術館 Shimonoseki City Art Museum

〒752-0986 山口県下関市長府黒門東町1-1
Tel.083-245-4131
<http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/bijutsu/>

交通案内

- バス〔サンデン交通〕
- JR下関駅 から(約20分)
長府・小月・宇部方面行き「市立美術館前」下車すぐ
 - JR新下関駅 から(約25分)
「関門医療センター」経由「マリンランド」または「下関駅」行き「松原」下車、徒歩3分
 - JR長府駅 から(約15分)
「長府駅」または「長府駅前」バス停から「下関駅」または「市民病院」行き「市立美術館前」下車すぐ
- 自動車
中国自動車道・下関ICから「壇ノ浦」方面に進み、国道9号線合流点を左折して約5キロ

